

山の中にある  
地下構造という  
不利な通信環境でも  
全館に導入できました

# Wi-Fi導入で館内各所が “映えスポット”に

## 導入背景

### 来館者の利便性向上と SNSの誘客効果に期待

当館のお客さまの多くは中高年層でしたが、SNSを通じた情報発信により、若年層の割合が高まってきました。

また、訪日外国人の増加に伴い「Wi-Fiは使えますか?」との問い合わせも多くなっていました。

そこで、来館者の利便性向上のためにフリーWi-Fi環境を整え、さらに、館内で体験したことをSNSで発信してもらえるような仕掛けをしていきたいと、無線LAN導入

の検討を開始しました。

複数の企業に提案を依頼したのですが、当館は鑑賞ルートが約4kmにも及ぶ日本最大級の美術館です。しかも、国立公園の中に位置しており、建物の大半は地下にあることなどから、電波環境は貧弱な状態でした。館内くまなく無線LANを構築しようとするとう無線アクセスポイント(AP)の台数が膨大になり、費用がネックとなって、導入はいったん見送りとなりました。



大塚国際美術館

総務部 営繕施設担当  
加藤 拓也 課長総務部  
小林 由加子 部長

観るだけじゃない。アートを遊びつくそう。

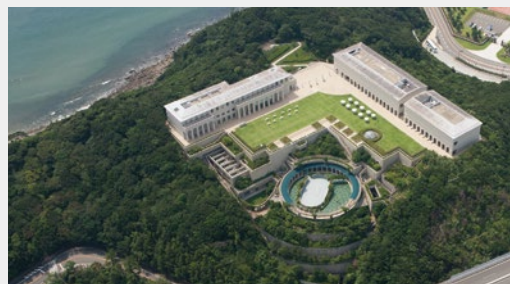
## 大塚国際美術館

開館：1998(平成10)年3月21日

所在地：徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池65-1  
(鳴門公園内)

階数：地下5階・地上3階(展示階数は地下3階・地上2階)

概要：大塚グループが設立した日本最大級の常設展示スペースを有する「陶板名画美術館」。陶器の板に名画を焼き付ける特殊技術を駆使し、古代壁画から世界26カ国、190余りの美術館が所蔵する1,000点超の西洋名画を原寸大で再現。技術はもとより構想においても世界に類を見ない、唯一無二の美術館。



● URL : <https://o-museum.or.jp/>

## 選定理由

### 低予算のクラウド型プラン セキュリティ対策も充実

そうした状況の中、NTT西日本から、エリアを絞って数台の無線APからお試してスタートできる低予算のクラウド型プランの提案を受け、目の前がパツと開けたのです。

まずは館内のカフェなどに無線APを数台設置し、運用・検証した上で、Wi-Fiの全館導入に向けて無線AP42台を増設しました。

その際に活用したのがNTTビジネスソリューションズの「AQStage無線LANクラウド」です。初期設定済みの無線APをレンタルで利用することで初期費用を抑制でき、初期設定の手間も軽減できる

ことが魅力の一つでした。

お客さまに安心してお使いいただけるものであることは絶対条件でしたが、同じ無線APに接続している他の端末を覗き見できないようにする「無線セパレーター機能」などセキュリティ対策も充実していました。

NTT西日本グループには公共施設における無線LANの構築実績が豊富にあることも大きな安心材料でした。事前の全館電波調査についても時間と人数をかけて念入りに実施していただけたことはとてもありがたかったですね。

## 導入効果

Wi-Fi環境を活かした施策で新たな魅力を創出  
無線LANコントローラーで運用負荷が軽減

フリーWi-Fi環境を整備したことにより、来館者は名画の前で記念撮影をすると、その場でSNSに投稿することがより気軽に行えるようになりました。また、館内に「モナ・リザ」や「叫び」などの名画のかきわり(顔出しパネル)を用意して、SNS投稿キャンペーンを開催し、多くの方に大変お楽しみいただきました。

非日常のアート空間で仕事ができる「ミュージアムワークーション(ワークとバケーションを組み合わせた造語)」も提案。旅先で行うテレワークが注目されていることから、館内各所に充電ポールやテーブル、ソファを備え、来館者にご活用いただいています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中には、外出を控えている人たちに絵画を楽しんでもらおうとインスタライブで展示作品を解説。館内を移動しながらガイドを行い、

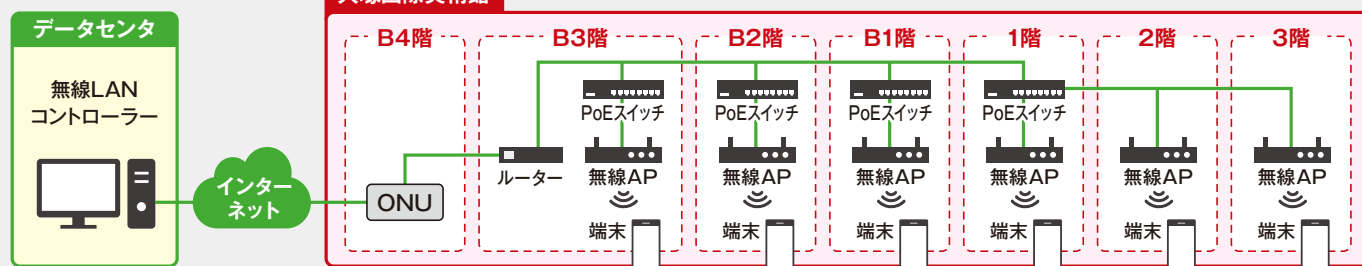
世界の著名な作品を一度に鑑賞できる当館の魅力を効果的にアピールできました。Wi-Fi環境が整ったことでスムーズな配信にもつながりました。インスタライブは現在も継続しています。

Wi-Fi環境は執務室にも広げ、会議や打ち合わせなどでも活用。スタッフからも、データ通信量を気にすることなく快適なフリーWi-Fiを利用できるようになったと喜ばれています。

運用面では、複数箇所の無線APを一元管理できる「無線LANコントローラー」が便利ですね。クラウド上に設置されているため、インターネットに接続できる環境があればどこからでもアクセスでき、ログの確認も容易になりました。



## 利用イメージ



## 今後の展望

## 来館者の楽しさと利便性の向上にテクノロジーを活用

当館は美術の国際会議の会場となる機会もあるのですが、現在のWi-Fi環境がそのまま活かせそうです。今後は、来館者をナビゲートしてくれる迷子解消ツールや、作品のガイドをしてくれる立体アバターなども検討してみた

いですね。また、館内のレストランなどで地産地消をさらに推進していく他、地域の企業と連携し地元・鳴門の知名度向上にも貢献していきます。NTT西日本グループには、今後も有益な提案や情報提供を期待しています。

お客さまの  
さらなる本音は  
Webで

NTTビジネスソリューションズ

検索

[https://www.nttbizsol.jp/service/wireless\\_lan/](https://www.nttbizsol.jp/service/wireless_lan/)

▶ 製品・サービス ▶ 課題から探す ▶ セキュリティ対策 ▶ AQStage無線LANクラウド ▶ 活用シーン ▶ 関連事例

本件のお問い合わせ

NTTビジネスソリューションズ バリューデザイン部 コアソリューション部門

TEL 06-4301-4566 e-Mail [aqstage\\_wlan@west.ntt.co.jp](mailto:aqstage_wlan@west.ntt.co.jp)